

「イクメンプロジェクト推進チーム」メンバー

- あんどうてつや
安藤哲也氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事）（座長）
 - ・ 多くの父親の育児に関する知見を有する。NPO法人の代表として、豊富なイクメンネットワークを持つ。47歳。3児の父。
- あつみなおき
渥美由喜氏（(株) 東レ経営研究所研究部長）
 - ・ 企業・自治体の雇用管理に詳しい。著書に「少子化克服への最終処方箋」。4歳、0歳の2児の育児休業を取得。17年前から週末毎に、地域で子ども会を主催し、1700人の子どもたちと出会う。42歳。
- おかやすみち
岡康道氏（タグボート代表）
 - ・ 日本を代表するクリエイティブ・ディレクターの一人。NTTドコモ、富士フイルム、大和ハウス、資生堂など、現在、20社のクライアントを抱える。
- こまざきひろき
駒崎弘樹氏（NPO法人フローレンス代表）
 - ・ 病児保育を行うNPO代表。社会起業家として影響力を持つ。本年9月中旬に第一子が誕生予定で、育児のために休業することをブログで宣言。30歳。
- こむろよしえ
小室淑恵氏（(株) ワーク・ライフバランス代表取締役社長）
 - ・ 自社で企業向けコンサルティングを行うと同時に、「ワーク・ライフバランスコンサルタント養成講座」や「休業復帰支援プログラムarmo（アルモ）」を開発。
著書に『6時に帰るチーム術』など。著書多数。34歳、1児の母。
- さとうひろき
佐藤博樹氏（東京大学教授）
 - ・ ワーク・ライフ・バランスと企業経営・人材活用の関係に関して実証的研究を行う。内閣府・ワーク・ライフ・バランス推進官民トップ会議委員など政府の委員を多く務める。著書に『男性の育児休業』（共著、中公新書）など。56歳。
- やまだまさと
山田正人氏（横浜市副市長）
 - ・ 経済産業省課長補佐時代に育児休業を取得。著書に「経産省の山田課長補佐、ただいま育休中」。42歳。3児の父。